

HANAGOCORO

花と緑のまちづくり

— 宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより —

題字：佐藤 栄一

2016 Vol.31

冬号

WINTER

南天 宇都宮市役所東側 みどりの小径

特集

- ・ 花緑協議会15周年記念 会員の皆様からのメッセージ
- ・ ちょいグリーン
- ・ 花と緑のフェスティバル活動報告 他



みどりの小径

発行:宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 (宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内)

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

15周年 記念特集



会長挨拶 櫻井 啓一

当協議会は会員の方のご協力のもと15周年を迎えることができました。深く感謝申し上げます。今後とも20年、30年と活動を継続し、今まで以上に宇都宮市を花や緑いっぱいのまちに出来るよう、尽力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

花緑協議会15周年を記念して、会員の皆様から メッセージを募集しました

15年前と現在を比較して変化したこと・花緑協議会に入会して始めた活動や生活での変化等

ランドちゃん

2002年、宇都宮市総合運動公園で開催されたフェスティバルにて、当社が計画した花壇づくりに参加した当時7才だった息子も今や東京の大学で20才を迎えます。少しは、植物に関心を持っているようで嬉しいですね。



みずほはなな 瑞星花菜

畑の学校ができて10年。月1回の勉強会や体験学習、試食会や研修旅行、自主活動の彼岸花祭り、花供養とボタン祭り、サンショウの花と新芽つみ、そして12月に行う正月のしめ飾り作り等、花作りや家庭菜園を楽しんでいます。



幕田町「楽花の会」

幕田町「楽花の会」は10年前に子供会がやめた町内の花壇作りを4名で引き継いだ会です。毎年春には協議会より頂いたパンジーを植え、夏にはサルビア、マリーゴールド、ひまわり、秋には葉ボタンの苗を育てて植え、町内の方々より心が癒されると感謝されるなど、頑張っています。



花一杯！緑一杯！元気一杯で一す

協議会に入会して日が浅いですが、これを機に、我が家の庭先に緑が増えたこと。毎朝の水やりが楽しみです。また、散歩をしていると他の家の庭が気になる毎日です。もうすぐパンジーの季節、花を育てている方々に感謝します。

はなか 花歌ご

入会して約10年ぐらいになります。きっかけは秋田の古里へ帰った時に、道路脇で咲いていた見事な花に感動し、私も家の脇や庭先に花をいっぱい咲かせようと思い入会しました。通行人が、春のパンジーや秋まで咲くいろいろな花を見て「いつもきれいに花を咲かせていて、心が和む」と言ってくれます。私と主人は自分の庭先だけでなく、皆が通る道も、1年に4回ぐらいきれいにしています。



あさがお花と緑の友

協議会入会時は、泉が丘1丁目自治会の周りは殺風景でした。協議会の援助や自治会・老人会の理解を受けて、プランターや花壇の整備が進み、チューリップ・スイセン・ユリ・菊・林檎等を植え、春は花見で楽しんでいます。

宮っ娘ちゃん

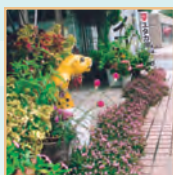
6年前に協議会に入会して、研修旅行などとても良かったです。緑化ボランティアの仲間と活動し多くの花の名を知り、いろいろな花を育てたり、家の庭作りを楽しんでいます。これからも頑張っていきたいと思っています。

コスモス

入会後に神社参道の花がとぎれることなく色とりどりに飾られ、参拝者の方々は「心が和みます。ご苦労さまです。」と言ってくださっています。また、コスモスの花植えは、地域において異年令、各団体の交流の場とし定着し、絆作りになっています。

市役所前 おしゃれるうむ 由希絵

会員になったことで、いigo縁を感じています。ピンク色のヒメツルソバが、足元でかわいい花の帯状となり、代わる代わるお客さまが訪れ、和気あいあいと花談義。楽しい日々を過ごしています。



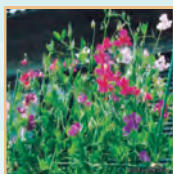
火星人のモコちゃん

市庁舎ロータリーの花壇作りを始めて12年目、4年前には感謝状も頂いた。それ以来、花緑フェスティバルに毎年参加し、多くの方々がまちなかの美化に努めていることを知り感動する。今後も通る人が花で癒されるように頑張りたい。



はせがわ

初冬の我が家の庭先に、スイートピーが芽を出しました。来春には、色とりどりの可憐な花と香りが楽しめそうです。今はその花芽の向寒対策で、天気予報が気になる毎日です。右の写真は昨年5月連休時の写真です。



宇サギの会

旧河内町のシンボルフラワーだった準絶滅危惧種、サギソウの保全・普及を充実するため、平成21年度に会員となりました。毎年、8月に県内外愛好家と共に地域の子どもの作品展示会と、サギソウ朝市を主体にして活動しています。



花央くん(シルバー大学下町支部花愛好会)

数年前まではススキの生い茂る、荒れ果てていた花壇を、会員の努力により、春は「チューリップ」、夏は「ひまわり」、秋には「コスモス」などが咲き誇る花壇へと再生させました。現在、地域の花愛好会員を募集中です。よろしく!



ワスレナグサちゃん

園芸歴30年の花好きです。花を育てガーデニングコンテストに出品し、自分のための花緑でしたが、何か人のために出来ることをしようと今年度、協議会に入りました。ボランティア活動や視察研修に楽しく参加しています。

ヒゲジ

多くの皆様が多方面でご活躍され、宇都宮の人づくりとまちづくりに多大な貢献をされていることに深く感銘しています。更に交流を深めながら、美しく誇ることのできる宇都宮づくりを進めたいと願っています。

高木武夫さん

緑の棚栽培の新聞を見た協議会職員が我が家を訪れ、プランター栽培の写真を「ステキなお庭・緑のカーテン募集」のチラシに採用。もったいないアワード特別賞も受賞し、インターネットでゴーヤレシピや栽培等の写真を紹介しています。



高木扎世子さん

市に編入合併後、平成20年に主人に続いて入会。自宅、道路側の短管パイプ3段の花飾りや玄関前通路等でパンジー、ベゴニア、サルビア等を栽培。栽培には雨水や米のとぎ水などを利用し近所の方から注目されています。

ひまわり

協議会に入会して、我が家の庭が花いっぱいになりました。花を種から育てるようになり、いろいろ勉強になることがたくさんあります。オリオンスクエアで行われる『まちなかハンギングバスケット大作戦』もすごく楽しいです。

まめさん

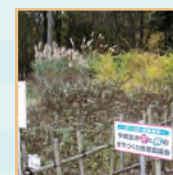
第二の職場を退職後、自分の時間が取れるようになりました。いつか地域へのお手伝いが出来ればと思いつつ、その機会を得た次第です。週1回程度のお花の手入れや植栽ですが、交流の場としても楽しんでます。

つちいじり

2010年秋に会社前の国道沿いスペースを申請し植栽を始めてから、もう5年がたちました。季節の変わり目の植え替えも定例となり、社員の皆と土いじりを行うようになりました。

パナパナ2002の会

当初は一年草が主体の、ごく普通の花壇でしたが、今は「秋の七草」が一年中、観賞できる自慢の花壇です。会員は8名ですが、協議会に入会して13年目、人の喜びが自分の喜びにもなるボランティアを目指して仲間と共に健康寿命を延ばしています。



河内いちご会

平成27年度緑化ボランティア養成講座修了者により、河内地区周辺在住者8名によりグループ名を「河内いちご会」と命名し、河内保健センター及び河内図書館を活動拠点とし、各施設、月1回ペースで8月から活動中です。





15年前からの変化 ～シンボルロード振興会 会長 今泉 知明さん～

花緑協議会設立当時から会員である「シンボルロード振興会」の会長、今泉知明さんは、『レストラン風見鶏』を経営されており、花緑協議会の副会長としても本協議会を支えてくださっています。

15年前と現在について、今泉さんにお話を伺いました。

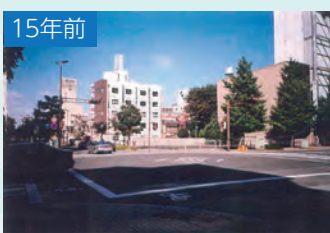
『15年前と比べて変化したと感ずることは、シンボルロードを歩いている若い人の数が増えたことです。ここ何年かで近くに学校ができたので、学生が増えて嬉しいです。花や緑の量も増えたと思います。平成18年に「まちなかハンギングバスケット大作戦」が始まってから、シンボルロードがより華やかになったと思います。街路樹の夏椿もきれいに咲いていますね。』

もちろん、花や緑に対する意識も変化しました。平成12年に開催した全国都市緑花フェア、平成13年

の花緑協議会の発足を機に、花や緑に対する意識は高まったと感じます。自分のお店の前を花いっぱいにしてと夢中になったりもしました。また、花緑協議会が発足してからは、協議会の会員や市の職員との交流も盛んになり、様々な人とのつながりができたと思います。

シンボルロード振興会の会員の中には三世代で住んでいる世帯も多いので、子どもや孫の世代にまで、花や緑を大切にする心をつないでいきたいです。』

シンボルロード 大イチョウ交差点を南西方向から撮った写真



15年前

現在



園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ トキワナズナ



ひな祭りのころから咲き始めることから山野草愛好家ではヒナソウとも呼ばれます。

アメリカ北部からカナダ南部にかけて自生する耐寒性の野草で、開花期の長さは5～7cm、白から薄紫の十字花を株一杯にひと月以上咲かせます。

思い出すことがあります。3月末の夕暮れどき、何げ

なく芝生の庭を見てハッとしました。「雪が降ったみたいだよ」と私の声に、「まさか?..アッほんとだ…なんだヒナソウじゃないの」との家族の言葉。やや日陰の部分は真っ白に、離れるにしたがって薄くまだ模様から芝地色へと、写真に撮れば、まさに春雪の景色だったのです。

花研究の現役だったころ、先輩が東大日光植物園からいただいて栽培していたもののタネをわが家の芝生にばら蒔いたのがお付き合いの始まりで、その後、市緑の相談所 建物東側の芝生に縁付けて20年ほどになりました。夏の半日陰、傾斜による排水、痩せ地のため繁茂し過ぎないなど、適地のようです。同公園の他に芝生に何回か蒔きましたが定着しませんでした。芝刈の頻度が問題のようです。

花が終わりに近付き、株元から枝分かれして株が密集するころ、梅雨の高温多湿に遇うと株腐れが頻発します。このとき芝を1～2cmに刈り込むと防ぐことができ、2次花も咲いてきます。鉢植えも同様にします。株分け、植え替えは秋になります。

山さんご紹介

山中昭雄氏
園芸研究家。宇都宮市在住。

花と緑のフェスティバル

うつのみや 2015 15周年

夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮

ロゴデザイン:宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科 1年 あべ しゅな 朱那さん



活動報告

平成27年10月10日(土)宇都宮城址公園において、「花と緑のフェスティバルうつのみや2015」を開催しました。天候にも恵まれ、約30,000人の方々にご来場いただきました。

会場内は花いっぱいに彩られ、花や緑に関する展示ブースや体験ブースの出展、花と緑のまちづくり功労者表彰、アフリカンダンスの楽しいステージイベントなどで盛り上がり、毎年恒例の寄せ植えコンテストには、52点もの



応募があり、ブーステントがいっぱいになるほど盛況でした。

また、街角で見つけた「ステキなお庭」の写真パネルの展示や苗木、花苗の無料配布も行い、花と緑の活動を来場者に取り組んでいただくようアピールしました。

御協力、御参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



寄せ植えコンテスト入賞者

一般部門

最優秀賞

前川 良明さん

優秀賞

直井 幸男さん

学生部門

最優秀賞

金田 奈那子さん

優秀賞

横須賀 梓恵那さん

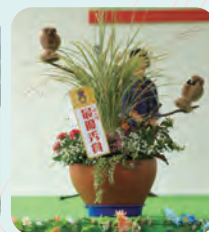
親子部門

最優秀賞

安野 茜さん 凛香さん 杏樹さん

優秀賞

木寄 加穂留さん 愛伶さん



おめでとうございます



視察研修

鈴木印刷株式会社

小林 優佑

11月14日(土)、初めて視察研修に参加しました。

午前中は、花と緑のまち三鷹創造協会さんと意見交換会をさせていただきました。三鷹市は、宇都宮市の約25分の1程の面積なのですが、人口密度が約10倍という都市化の進んでいる市です。その限られたスペースの中に緑を残し、増やしていこうと市民参加型の花壇作りや、イベント開催をされていました。また、NPO法人とすることにより、会費収入に頼

ることなく、自分たちで養蜂事業を立ち上げて三鷹市ブランドにするといい、市全体の活性化に繋がる活動も行っており、大変勉強になりました。

午後は神代植物公園に行きました。菊・ダリア・バラが見ごろとなっており、品種ごとに大きさや形もさまざま、植物園初心者の私でも、時間を忘れ園内をくまなく回りました。残念ながら全て見る事ができなかったのも、今度プライベートでも行きたいと思います。

生憎の雨とはなりましたが、とても有意義な1日を過ごさせていただきました。次回も参加したいと思います。参加された皆さんお疲れ様でした。



もりのめぐみツアー

緑と自然に親しもう！

平成27年11月8日(日)篠井町の冒険活動センターにおいて、今年度第2回目のもりのめぐみツアー『森のパティシエ』を実施しました。

当日は、46名の参加者の皆さんとともに、地元産の食材を使って、「やきいも」「アップルパイ」「フルーツポンチ」の3品を作りました。普段使い慣れないダッチオーブンを使った料理なので、出来栄に個性が出て、いい思い出になったかと思います。今回はお菓子作りということもあり、女の子の参加が多かったようです。

予定していた自然観察は、残念ながら雨のため中止となってしまいましたが、森の勉強会では、クイズなどを通し、みんなで緑について勉強することができ、充実した1日となりました。



みんなで広げよう! ちょいグリーン

皆さんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう!

皆さんからのアイデアや情報をお待ちしております。アイデアや情報は事務局まで!



今回は、中今泉2丁目にある「朝採り野菜レストラン Nukumori」さんをご紹介します。2012年の9月にオープンして以来、女性を中心に幅広い世代から人気のあるレストランです。

農家さんが愛情を込めて育てた新鮮な野菜、作家さんがひとつひとつ手作りの器、シェフによる^{ごんしん}渾身の料理、一皿からいろいろな人の顔が見える料理を提供し、「人の思いがこもった“あたたかさ”をお客様に感じてもらいたい。」それがNukumoriさんのコンセプトとなっています。

人気メニューは、なんといっても野菜いっぱいのバーニャカウダ。朝採り野菜のおいしさを堪能できる



この逸品は、訪れたら是非食べたい一皿です。

古民家風の建物は、以前は倉庫として利用されていましたが、改装して現在のようなオシャレなレストランになっています。玄関先のグリーンは、元々あったものを生かして、オーナー自ら手を加えたそうです。ローズマリーやセージなどのハーブや、椿やサザンカなどが植えられており、春になると芝桜がかわいらしく咲くそうで、季節を感じられるお庭となっています。一年間で4回ほど植え替えをしており、椿やサザンカはこまめに剪定しているそうです。

Nukumoriさんでは、玄関先だけでなく店内にもグリーンを取り入れる工夫をしています。テーブル上に小さな切花をさりげなく置いたり、多肉植物をインテ

リアとして飾ったり、心温まる空間をナチュラルに演出しています。

ガーデニング好きのお客様との会話のきっかけになることもしばしばあるそうです。

今後は、お花を増やしていく計画も考えているとのこと、華やかさがさらにプラスされるかもしれません。

“ぬくもり”のあるお料理とグリーン、心温まるレストランに、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。



「朝採り野菜レストラン Nukumori」

宇都宮市中今泉2丁目6-8

TEL 666-5952

花緑協議会 会員紹介 第26回 宇都宮市造園協同組合

宇都宮市造園協同組合は、平成19年12月に設立し、現在、市内26の造園業者で構成しています。社会資本整備や緑化事業、災害予防対策等を通して、安全、安心な地域社会構築の担い手として社会に貢献していくために、組合員一丸となり、日々の業務に励んでいます。

さて、皆さんは、JR宇都宮駅西口、ペデストリアンデッキ上にある「ウェルカム花壇」をご存知でしょうか。



都市緑化の周知や来

訪者へのおもてなしを目的に、市がJR宇都宮駅西口の「餃子像」隣に設置した花壇への協賛事業として、私たち宇都宮市造園協同組合が花壇への植栽や維持管理を行っています。

県都の玄関口を季節に合わせて美しく彩る花壇へ、皆さんもJR宇都宮駅を訪れた際は、是非お立ち寄りください。

冬号 花緑クイズ



今回の「花緑クイズ」は「梅の花探し」!!
正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。ふるってご応募ください! (応募者多数の場合は抽選)

開花している梅の花はいくつあるでしょう。
下の番号から選んでください。

- ① 3つ
- ② 4つ
- ③ 5つ
- ④ 6つ

応募方法:

①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」を読んだ感想をご記入の上、「320-8540 緑のまちづくり課内 花緑協議会事務局」あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。平成28年6月末日締め切り。※当選者発表は、発送を持ってかえさせていただきます。

クイズ制作者: 宇都宮メディア・アート専門学校 まんがアート科1年 かなざわあいり 金澤愛莉さん

花緑情報カレンダー

1 月

1月中旬
花いっぱい協賛事業(春の部)

会員が地域で行う緑化活動を助成し、花や緑いっぱいのまちづくりを応援します!
※事務局より通知いたします。



2 月

2月11日(木)
会員研修
「はじめてのガーデニングから魅力的なガーデニングへ」

講師:宇賀神朋久氏
(公財)とちぎ花センター次長、グリーンアドバイザー

時間:午前10時~正午
場所:宇都宮市役所14階 14大会議室



2月下旬
パンジー・ビオラで花いっぱい!!

福祉施設で生産した花苗を会員のみなさんに配布します。地域の緑化に役立ててください。



編集後記

ヒメクワズイモを育て始めました。葉っぱが次々と芽を出し可愛いです。

15周年おめでとうございます。
(がさ)

花ごころ15周年、皆さまと一緒に祝えて嬉しいです!これからも頑張りましょう!

(やま)

15年前は義務教育を受けていました。15年後はどうなっているのか…勤労、納税、がんばります。

(こすけ)

花ごころ2015夏号5ページ下段にて、花と緑のフェスティバルうつのみや2015ロゴデザイン者の氏名を誤って紹介してしまいましたのでお詫びいたします。

正しくは、阿部朱那さんになります。

街も、心も、花いっぱい! 花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

144団体
183個人

(平成27年12月末現在)

会員特典

- ① 花苗の提供を受けられます。
- ② フェスティバルへのブース出展や、視察研修会などに参加できます。
- ③ 花いっぱいの緑化活動への助成が受けられます。
- ④ 会報誌など、各種情報の提供を受けられます。

年会費

団体会員⇒3,000円 個人会員⇒1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局

TEL 028-632-2593

FAX 028-632-5219

Eメール:info@utsunomiya-hanamidori.jp

土・日・祝を除く
8:30~17:15